

令和4年5月2日

連携医療機関 各位

IMS<イムス>グループ 道南ロイヤル病院
病院長 松井 郁一

当院における新型コロナウイルス感染症の発生について(第2報)

拝啓

時下 ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より、当院に対し多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、当院にて新型コロナウイルス感染症が発生いたしましたので、現状と診療体制についてお知らせさせていただきます。

(第1報:令和4年4月30日・当院ホームページ掲載)

4月28日(木)に、当院に勤務する職員1名、4月30日(土)に職員1名が新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。濃厚接触者の調査を行った結果、感染者数は職員2名、入院患者1名の合計3名でした。なお、本件は八雲保健所へ報告し、感染対策に留意しながら入院診療を継続するとともに、外来診療も継続いたします。

(第2報:令和4年5月2日15:00現在)

現在、新型コロナウイルス感染者は、職員5名、入院患者27名、合計32名となっております。

八雲保健所の指示に従い、全職員、全入院患者様、外来透析患者様のPCR検査を順次進めております。

引き続き、患者様の安全を守ることを最優先に、感染防止対策を実施してまいります。それに伴い下記の通り診療制限を行うことといたします。

《5月14日までの診療制限》

- ・外来診療(発熱外来を含む)は休診とし、再診者の電話受診の実施、処方箋のファックス対応
- ・当該期間の入退院の制限
- ・通所リハビリテーション、外来リハビリテーションの休止
- ・訪問看護、訪問リハビリテーションの休止(5月8日まで)
- ・健康診断(当面の間は休止)
- ・面会については全面停止
- ・5月8日(日)の救急当番医はせたな町立国保病院へ変更(依頼)

敬具